

推進計画 重点プロジェクト

1 重点プロジェクトの位置付け

総合計画（第5次）では、「まちづくりのテーマ」と「めざす都市像」を実現するため、総合計画書に示されている基本計画の分野別計画（第1章～第6章）に掲げる施策を推進していきますが、その中でも特に重点的、戦略的に取り組むべき施策について「重点プロジェクト」を設定し、推進していくこととなります。

総合計画における重点プロジェクトは、分野の異なる施策や事業を一体的に展開することで、分野を横断した総合的な成果をあげることをめざしており、分野別計画に掲げる全施策の先導的な役割を果たすものです。

子育てしやすい環境や多様な分野で活躍する人材の育成、地域の特性を生かした交流の促進、住みやすい住環境や利便性の高い交通など本市の魅力を磨き、市内外へ積極的に発信することにより、交流人口や定住人口の増加を図り、持続可能な都市経営を行うため、次の3つのプロジェクトを推進します。

- ◆ 子育て支援・人づくりプロジェクト
- ◆ にぎわい・魅力づくりプロジェクト
- ◆ 住みたくなる地域づくりプロジェクト

1 子育て支援・人づくりプロジェクト

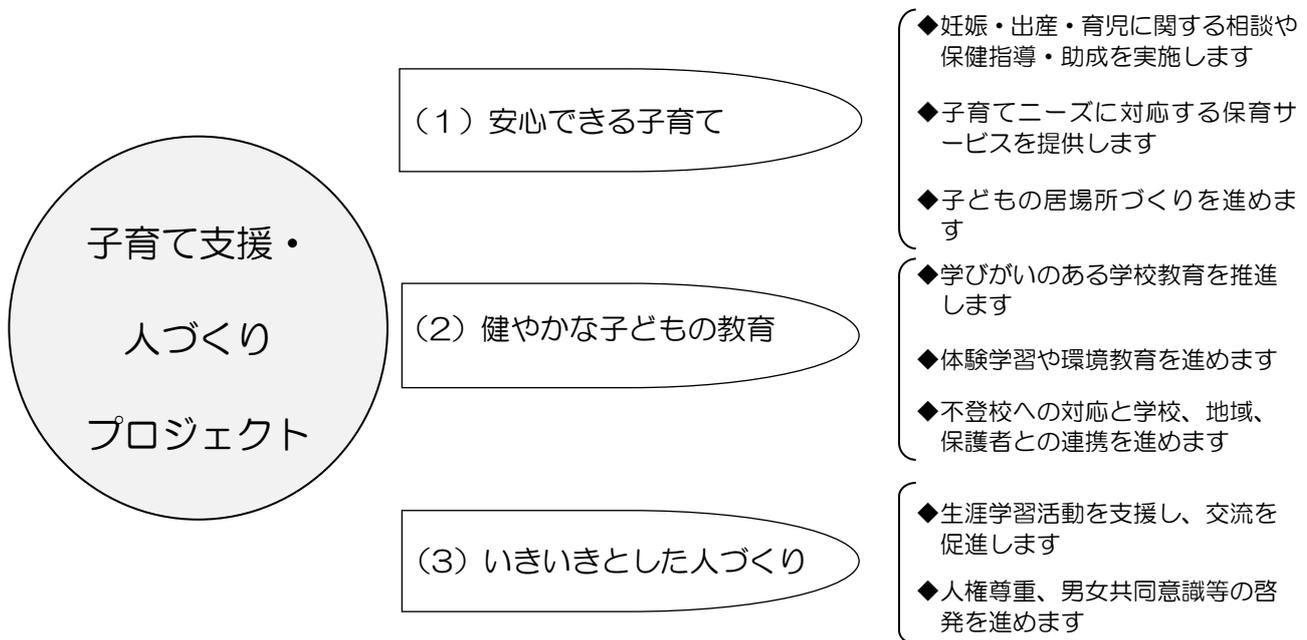
●展開方針

子どもを安心して生み、健やかに育てられる環境づくりを進めることにより、地域に活力を与え、子育て世代が住み続けたいまちを実現していきます。

子どもは社会の宝であり、未来への希望です。仕事と子育ての両立の支援、教育環境の整備、地域全体で支える子育てなど、市民ニーズや社会情勢に対応した積極的な施策を展開します。

また、すべての市民がいきいきと暮らし、充実した毎日を送ることができる環境をつくるため、生きがいや心の豊かさを求めるすべての世代の学習機会を充実し、多様な分野における人づくり、地域の活性化につながる人づくりを進めます。

次の「安心できる子育て」、「健やかな子どもの教育」、「いきいきとした人づくり」を主要な取組みとし、具体的な取組みに横断的に取り組むことにより、このプロジェクトの総合的な達成を図ります。



●具体的な取組と現状

(1) 安心できる子育て

- ① 妊娠・出産・育児に関する相談や保健指導・助成の実施
法令で義務付けされた健診事業のほか、マタニティスクールや育児中の親同士の交流、地域の高齢者をサポーターとして知恵や経験を活かすなどの各種育児支援を実施している。
- ② 子育てニーズに対応する保育サービスの提供
市独自に上乘せした子どもの医療費の給付や保育園での一時預かり、会員制による病児緊急預かりを実施している。
- ③ 子どもの居場所づくり
広葉交流センターや、老朽化が著しい公園施設の改築（トイレ等のバリアフリー化、休養・遊戯施設の改築）を実施している。

(2) 健やかな子供の教育

- ① 学びがいのある学校教育の推進
学校図書を整備、市独自の道徳教材の編集をはじめ、英語指導助手や授業補助員、学校支援ボランティアを配置して授業の充実を図るとともに、特別な支援を必要とする子ども達には学級介助員や教育支援員を配置し、障がいのある児童生徒の介助・教育支援を実施している。
- ② 体験学習や環境教育の推進
特色ある学校づくりに向けて学校ごとに工夫した職場体験などの取組みを支援するとともに、環境保全活動の啓発事業や市有林の活用による緑の活動、健全な食習慣や生産者との交流による食と農業の関わりなどを学ぶ食農教室を実施している。
- ③ 不登校への対応と学校、地域、保護者との連携
いじめ等の未然防止、不登校対策や教育相談、家庭教育への支援のほか、青少年の健全育成に向けた環境浄化や各種啓発を実施するとともに、連携強化を図っている。

(3) いきいきとした人づくり

① 生涯学習活動の支援・交流の促進

生涯学習事業の運営をはじめ、文化・スポーツ団体、各種サークルの企画事業、各地区生涯学習振興会への支援を行うとともに、市民に対して生涯学習に係る図書や郷土資料などの提供や近隣市交流も含めた事業を実施している。

② 人権尊重、男女共同意識等の啓発

人権意識の普及啓発と男女共同参画の推進のための各種事業を実施するとともに、DV防止などの普及啓発事業を実施している。

2 にぎわい・魅力づくりプロジェクト

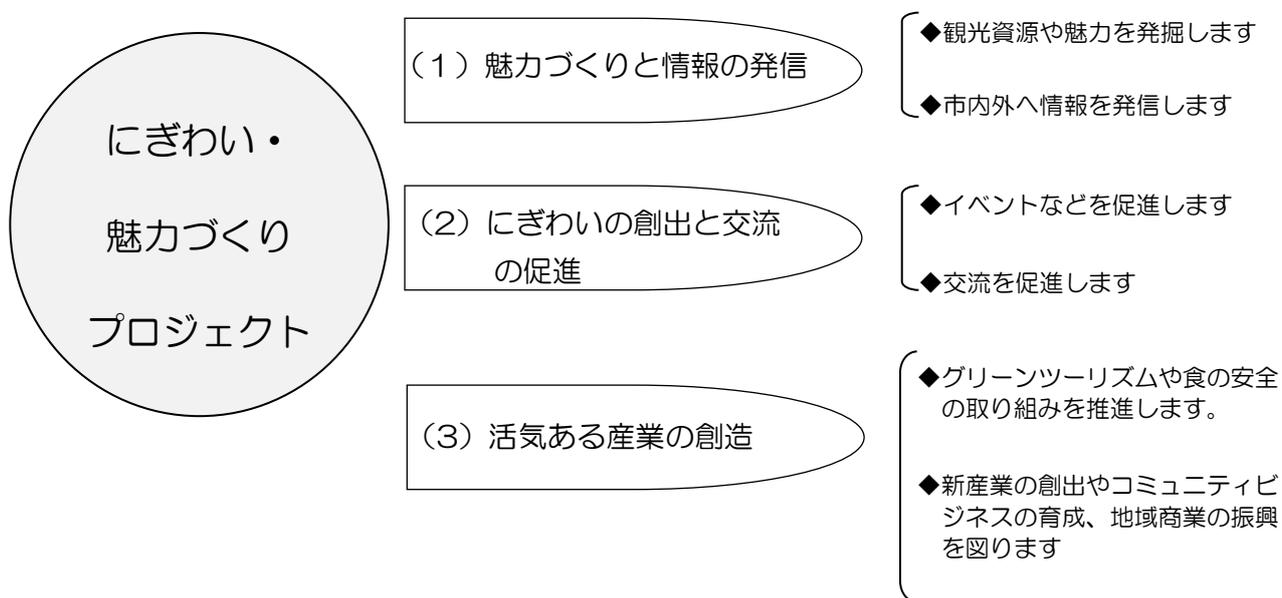
●展開方針

本市の魅力の向上に取り組むことにより、まちのにぎわいを創出し、持続可能な都市を実現していきます。

イベントや観光、農業、商工業などさまざまな分野の取組みを有機的に結び付け、地域特性を生かして、市内外の人・もの・情報の交流を促進し、まちのにぎわいを創出します。

また、身近な観光資源などまちの魅力を発掘し、市内外にPRして、交流人口や定住人口の増加を図り、活力あるまちづくりを展開します。

次の「魅力づくりと情報の発信」、「にぎわいの創出と交流の促進」、「活気ある産業の創造」を主要な取組みとし、各々に掲げる具体的な取組みに横断的に取り組むことにより、このプロジェクトの総合的な達成を図ります。



●具体的な取組と現状

(1) 魅力づくりと情報の発信

① 観光資源や魅力を発掘

シティセールスの基となる、観光をはじめとした北広島の資源を発掘・再発見していくため、北広島市観光協会との連携による観光振興や、自然・歴史・文化遺産などを現地でそのまま保存・育成・展示して学ぶエコミュージアムの普及推進などを図り、「地域ブランド」づくりを実施している。

② 市内外へ情報を発信

市の魅力の紹介、市政情報、市民活動などを伝える広報紙の発行や、市の情報とともに災害時緊急放送や行方不明者情報を提供するコミュニティFM放送、市民との協働によりインターネットTVを通じた市政・地域情報の発信を実施している。

(2) にぎわいの創出と交流の促進

① イベントなどを促進

交流人口の増加に向けて、市民との協働による北広島市芸術文化ホールでの各種事業やエルフィンロードを活用したマラソン大会の実施のほか、観光事業の発展やイメージアップを図るための事業を実施している。

② 交流を促進

交流の促進に向けて、市民レベルでの地域間交流の機会提供や大学が有する資源等を生かしたまちづくりをおこなうとともに、多くの人々が交流しやすい場を提供するため、エルフィンパーク交流広場など施設運営のほか、学校跡施設の有効活用に向けた検討を実施している。

(3) 活気ある産業の創造

① グリーンツーリズムや食の安全の取組みを推進

北広島市の農業を地域ブランドとして売り出していくため、食の安全な取組みとしての食育や食に関する指導を推進するとともに、農業への理解や農業の関わりなどを学ぶ機会の提供や、農産物の直売や体験型農業など市民と農業が交流するグリーンツーリズムの推進を実施している。

② 新産業の創出やコミュニティビジネスの育成、地域商業の振興を図る

地域特性を生かした新産業の創出や新製品等の開拓促進に向けて、産・学・官の連携をめざすとともに、地域経済の活性化に向けた商店街への振興事業やコミュニティビジネスへの創業支援のほか、雇用の創出のための企業誘致を実施している。

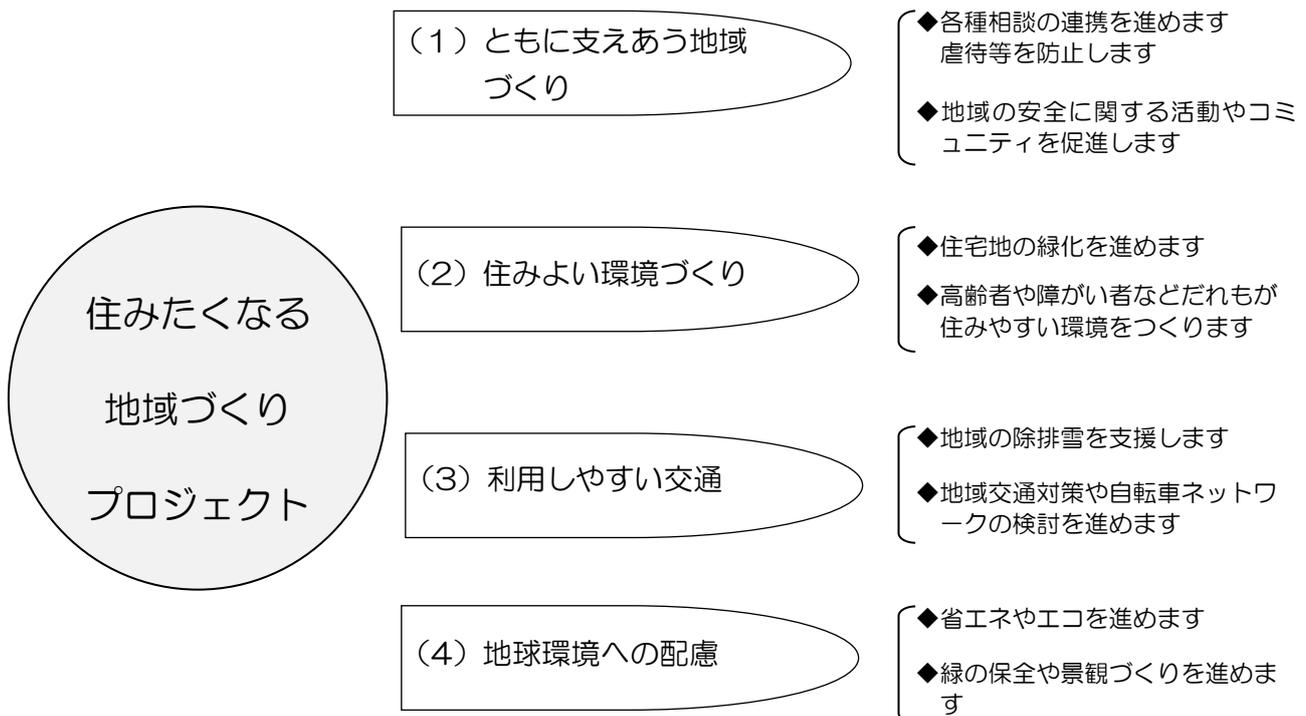
3 住みたくなる地域づくりプロジェクト

●展開方針

現在の優れた住環境を維持し、地球環境にも配慮しながら、ともに支えあい、だれもが住みたくなる地域づくりを進め、市外からの移住などを促進します。

身近な生活課題に的確に対応していくためには、行政だけではなく、地域住民や事業者、市民団体などが連携・協力していく必要があります。市民自らが地域の担い手となるコミュニティづくりを進めるとともに、多彩なネットワークを構築しながら、安心して快適に暮らせる地域づくりのための施策を展開します。

次の「ともに支えあう地域づくり」、「住みよい環境づくり」、「利用しやすい交通」、「地球環境への配慮」を主要な取組みとし、各々に掲げる具体的取組みに横断的に取り組むことにより、このプロジェクトの総合的な達成を図ります。



●具体的な取組と現状

(1) ともに支えあう地域づくり

① 各種相談の連携・虐待等の防止

児童や母子家庭の自立、障がい者、高齢者等への相談支援、高齢者虐待やDV問題の周知・啓発のほか、青少年の非行防止と不登校対策の実施、日常生活全般をはじめ、女性向け、消費生活などの無料法律相談を実施している。

② 地域の安全に関する活動・コミュニティ促進

高齢者を対象としたミニデイサービスなど地域福祉活動、交通安全や防犯意識の啓発、街路灯の整備のほか、地域コミュニティの醸成に向けた住民の活動への支援を実施している。

(2) 住みよい環境づくり

① 住宅地の緑化

市民との協働による花いっぱい運動などの活動により緑化を推進しているほか、都市空間の快適性を確保するため、街路樹の補植や、安全で安心して利用できる公園の整備を実施している。

② だれもが住みやすい環境づくり

認知症の方をはじめ高齢者の方が住み慣れた地域で安心して暮らせるような支援を行うとともに、快適に住み続けるための住宅リフォームや住替えの支援、市街地の活性化に向けた空き地空き家バンクによる不動産の流動化を実施している。

(3) 利用しやすい交通

① 地域の除排雪を支援

冬期間の交通を確保するため、市道や公共性の高い私道の除排雪を行う自治会等に費用の支援を行うほか、自主的に道路等の除雪を行う自治会等に小型除雪機の貸出を実施している。

② 地域交通対策や自転車ネットワークの検討

生活バス路線の確保に対する支援や、地域交通システムの検討を進めるとともに、自転車の利用を促進するため、自転車駐車場の管理や市内外のサイクルネットワークの検討を行っている。

(4) 地球環境への配慮

① 省エネ・エコの推進

地球温暖化対策として省エネルギー推進や太陽光発電システム設置の支援のほか、各種環境測定や環境のための人づくりを行うとともに、生ごみ・し尿処理によるバイオガス化や粗大ごみのリユースを推進している。

② 緑の保全や景観づくりの推進

北広島団地周辺緑地などの森林整備を行うとともに、市民との協働ですすめる富ヶ岡地区市有林の保全活動、花いっぱい運動や輪厚川親水事業など、快適で美しい街並みを目指した都市景観づくりを行っている。